

教科名	数 学	科目名	数学I (1年次)【3単位】	
授業形態	講義・演習形式			
選んでほしい生徒	全 員			
科目の目標	方程式と不等式・2次関数・図形と計量・データの分析について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本的な1次不等式及び2次方程式が解けるようになる。</li> <li>2 2次関数の有用性を理解し、グラフを活用したり、基本的な2次不等式が解けるようになる。</li> <li>3 三角比の意味を知り、正弦定理や余弦定理を活用できるようになる。</li> <li>4 資料の散らばり方や特徴について学び、代表的な値を計算し、求めることができる。</li> </ol>			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<b>【1学期】</b> 第1章 数と式 第1節 数と式 第2節 1次不等式 第3節 集合と命題 <b>【2学期】</b> 第2章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ 第2節 2次方程式と2次不等式 第3章 図形と計量 第1節 三角比 <b>【3学期】</b> 第2節 正弦定理・余弦定理 第4章 データの分析		<ul style="list-style-type: none"> <li>・式の展開・因数分解、平方根の計算、1次方程式・1次不等式・2次方程式の解法などについて学習する。</li> <li>・2次関数のグラフ、最大・最小、2次不等式などについて学習する。</li> <li>・サイン・コサイン・タンジェントについて理解し、図形の計量に応用できるようにする。</li> <li>・簡単なデータの分析ができるようにする。</li> </ul>	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
	・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析の論理や体系に関心を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	・数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。			
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日々の授業を大切に、課題はその日のうちに仕上げよう。</li> <li>2 学習内容は中学校で学ぶ知識を前提としているので、必要があれば復習しよう。</li> <li>3 考査前や長期休暇等の課題・提出物は期限を守り提出しよう。</li> <li>4 定期考査の対策は、教科書の例題などを中心に、見るだけでなく実際に解いてみよう。</li> </ol>			
教材費	教科書 695円 問題集 967円			
その他	特になし			